

河川に生息する生物を採取して簡易水質調査 を実施します

国土交通省では、昭和59年からふるさとの川の水環境の現状を知っていただくため、沿川の小中学校、各種団体に参加を頂き、川底に生息する生き物を採取して水質の状況を調査する「水生生物による簡易水質調査」を毎年行っております。

福島河川国道事務所では、今年も阿武隈川上流の国管理区間の4地点で調査を実施しますのでお知らせします。

1. 水生生物調査の実施予定日等

- ①調査箇所：阿武隈川 逢隈橋下流 右岸（郡山市富久山町北小泉地先）
調査団体：郡山市小泉婦人会、郡山市立小泉小学校（参加予定者24名）
調査日：7月7日（火）10時30分～
- ②調査箇所：釈迦堂川 新橋下流 右岸（須賀川市長祿町地先）
調査団体：須賀川市立第二小学校（参加予定者62名）
調査日：7月15日（水）14時00分～
- ③調査箇所：阿武隈川 鎌田大橋上流 右岸（福島市本内地先）
調査団体：福島市立福島第三中学校（参加予定者9名）
調査日：7月21日（火）10時30分～
- ④調査箇所：荒川 荒川・須川合流点 右岸
（福島市仁井田地先：仁井田南運動公園地先）
調査団体：福島市立福島第一中学校（参加予定者6名）
調査日：7月28日（火）10時30分～

2. 調査方法

- ①河川に生息する生物を指標とした簡易水質調査
河川に生息する生き物は、水質の状況により様々なものが生息しています。
川の中の生き物のうち、水質の指標となる生物を採取して、水質の状態を4つの階級に分け、水質状況の調査を行います。
参考：きれいな水の指標生物：カワゲラ、ナガレトビケラ、ヘビトンボ等
少しきたない水の指標生物：ゲンジボタル、ヒラタドロムシ、カワニナ等
きたない水の指標生物：ミズカマキリ、タイコウチ、ヒル等
大変きたない水の指標生物：セスジユスリカ、サカマキガイ等
- ②簡易水質調査（パックテスト）
河川に生息する生物を指標とした簡易水質調査と併せて簡易水質試験（パックテスト）も実施します。
簡易水質試験とは、試薬が入ったチューブに河川の水を入れ、試薬と水が反応して現れた色で水質を計測するもので、パックテストとっております。

3. その他

調査日は荒天あるいは、河川の水位が高い場合は、変更又は中止することがありますので、当日に確認をお願いいたします。

記者発表先：福島県政記者クラブ 福島市政記者室
（問い合わせ先）国土交通省 東北地方整備局
福島河川国道事務所 河川管理課長 片桐 真也（内331）
Tel 024-546-4331（代表）
fax 024-546-8852